水質基準を補完する項目（水質管理目標設定項目）の水質検査結果です

—水は大切な資源ですー

◆問い合わせ：燕・弥彦総合事務組合水道局浄水場係

	検査項目	目標値	検査結果（令和6年8月測定）				区分	備考
			燕地区（長所地区）	吉田地区（西槙地区）	分水地区（横田地区）	弥彦地区（平野地区）		
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	無機物・重金属	活字、ベアリング、電極、半導体材料
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下（暫定）	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		原子力発電用核燃料
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		合金、メッキ、バッテリー
4	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	一般有機物	塩化ビニル原料
5	トルエン	0.4mg/L以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満		香料、火薬、ベンゼン原料
6	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満		化粧品、印刷物などの溶剤
7	亜塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒副生成物	漂白剤
8	二酸化塩素	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒剤	セルロース、紙パルプの漂白剤
9	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下（暫定）	0.002	0.003	0.002	0.003	消毒副生成物	有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
10	抱水クロラール	0.02mg/L以下（暫定）	0.007	0.008	0.005	0.008		有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
11	残留塩素	1mg/L以下	0.20	0.20	0.40	0.35	臭気	
12	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10～100mg/L	43	42	42	42	味	
13	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満	着色	
14	遊離炭酸	20mg/L以下	3.7	3.3	2.5	3.7	味	水中に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかな感じを与えますが、多いと刺激が強くなります。
15	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	臭気	脱脂剤、エアゾール
16	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	臭気	ガソリンの添加剤（オクタン価向上剤等）
17	過マンガン酸カリウム消費量	3mg/L以下	1	1.3	0.7	1.2	味	
18	臭気強度（TON）	3以下	1	1	1	1	臭気	
19	蒸発残留物	30～200mg/L	96	99	99	100	味	水を蒸発させた後の残留物のことで、多いと苦み、渋みを感じ、適度な量では、まろやかな味となります。
20	濁度	1度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	基礎的性状	
21	pH値	7.5程度	7.3	7.3	7.4	7.2	腐食	
22	腐食性（ランゲリア指数）	-1程度以上とし、極力0に近づける	-1.5	-1.5	-1.4	-1.7		水が金属を腐食させる程度を判定する指標で、pHや水温等により値が変化します。
23	従属栄養細菌	2000個/mL以下（暫定）	0	1	0	0	水道水の清浄度の指標	数が少ないほど水道水が清浄な状態であることを示します。
24	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	一般有機物	家庭用ラップ、食品包装用フィルムの原料
25	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	0.02	0.05	0.06	0.03	着色	高濃度に含まれると白濁の原因となります。
26	PFOS及びPFOA（ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸）	0.00005mg/L以下（暫定）	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	一般有機物	有機フッ素化合物（PFAS）の一つであるPFOSは、平成22年以降 原則 製造・輸入・使用が禁止されています。PFOAについても国際的に製造・使用の廃絶に向け取り組んでいます。撥水性・耐熱性・耐薬品性に優れ、分解されにくい特徴があります。泡消火剤、半導体、電子基板等

水質基準を補完する項目（水質管理目標設定項目）の水質検査結果です

—水は大切な資源ですー

◆問い合わせ：燕・弥彦総合事務組合水道局浄水場係

	検査項目	目標値	検査結果（令和5年8月測定）				区分	備考
			燕地区（長所地区）	吉田地区（西槙地区）	分水地区（横田地区）	弥彦地区（平野地区）		
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	無機物・重金属	活字、ベアリング、電極、半導体材料
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下（暫定）	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		原子力発電用核燃料
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		合金、メッキ、バッテリー
4	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	一般有機物	塩化ビニル原料
5	トルエン	0.4mg/L以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満		香料、火薬、ベンゼン原料
6	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満		化粧品、印刷物などの溶剤
7	亜塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒副生成物	漂白剤
8	二酸化塩素	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒剤	セルロース、紙パルプの漂白剤
9	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下（暫定）	0.002	0.002	0.002	0.002	消毒副生成物	有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
10	抱水クロラール	0.02mg/L以下（暫定）	0.005	0.007	0.005	0.008		有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
11	残留塩素	1mg/L以下	0.20	0.25	0.30	0.35	臭気	
12	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10～100mg/L	47	45	46	45	味	
13	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	着色	
14	遊離炭酸	20mg/L以下	3.4	2.8	3.3	3.3	味	水中に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかな感じを与えますが、多いと刺激が強くなります。
15	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	臭気	脱脂剤、エアゾール
16	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	臭気	ガソリンの添加剤（オクタン価向上剤等）
17	過マンガン酸カリウム消費量	3mg/L以下	0.7	0.9	0.7	1.0	味	
18	臭気強度（TON）	3以下	1	1	2	2	臭気	
19	蒸発残留物	30～200mg/L	110	110	110	100	味	水を蒸発させた後の残留物のことで、多いと苦み、渋みを感じ、適度な量では、まろやかな味となります。
20	濁度	1度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	基礎的性状	
21	pH値	7.5程度	7.3	7.4	7.3	7.3	腐食	
22	腐食性（ランゲリア指数）	-1程度以上とし、極力0に近づける	-1.4	-1.4	-1.5	-1.5		水が金属を腐食させる程度を判定する指標で、pHや水温等により値が変化します。
23	従属栄養細菌	2000個/mL以下（暫定）	1	0	0	2	水道水の清浄度の指標	数が少ないほど水道水が清浄な状態であることを示します。
24	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	一般有機物	家庭用ラップ、食品包装用フィルムの原料
25	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	0.02	0.07	0.07	0.05	着色	高濃度に含まれると白濁の原因となります。
26	PFOS及びPFOA（ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸）	0.00005mg/L以下（暫定）	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	一般有機物	有機フッ素化合物（PFAS）の一つであるPFOSは、平成22年以降 原則 製造・輸入・使用が禁止されています。PFOAについても国際的に製造・使用の廃絶に向け取り組んでいます。撥水性・耐熱性・耐薬品性に優れ、分解されにくい特徴があります。泡消火剤、半導体、電子基板等

水質基準を補完する項目（水質管理目標設定項目）の水質検査結果です

—水は大切な資源ですー

◆問い合わせ：燕・弥彦総合事務組合水道局浄水場係

	検査項目	目標値	検査結果（令和4年8月測定）				区分	備考
			燕地区（長所地区）	吉田地区（西槙地区）	分水地区（横田地区）	弥彦地区（平野地区）		
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	無機物・重金属	活字、ベアリング、電極、半導体材料
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下（暫定）	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		原子力発電用核燃料
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		合金、メッキ、バッテリー
4	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	一般有機物	塩化ビニル原料
5	トルエン	0.4mg/L以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満		香料、火薬、ベンゼン原料
6	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満		化粧品、印刷物などの溶剤
7	亜塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒副生成物	漂白剤
8	二酸化塩素	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒剤	セルロース、紙パルプの漂白剤
9	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下（暫定）	0.003	0.003	0.002	0.003	消毒副生成物	有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
10	抱水クロラール	0.02mg/L以下（暫定）	0.006	0.007	0.005	0.007		有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
11	残留塩素	1mg/L以下	0.20	0.25	0.35	0.35	臭気	
12	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10～100mg/L	44	42	37	41	味	
13	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	着色	
14	遊離炭酸	20mg/L以下	2.5	2.6	2.6	3.3	味	水中に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかな感じを与えますが、多いと刺激が強くなります。
15	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	臭気	脱脂剤、エアゾール
16	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	臭気	ガソリンの添加剤（オクタン価向上剤等）
17	過マンガン酸カリウム消費量	3mg/L以下	1.5	1.5	1.8	1.2	味	
18	臭気強度（TON）	3以下	1	1	1	1	臭気	
19	蒸発残留物	30～200mg/L	110	100	98	100	味	水を蒸発させた後の残留物のことで、多いと苦み、渋みを感じ、適度な量では、まろやかな味となります。
20	濁度	1度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	基礎的性状	
21	pH値	7.5程度	7.4	7.3	7.4	7.1	腐食	
22	腐食性（ランゲリア指数）	-1程度以上とし、極力0に近づける	-1.4	-1.5	-1.5	-1.8		水が金属を腐食させる程度を判定する指標で、pHや水温等により値が変化します。
23	従属栄養細菌	2000個/mL以下（暫定）	0	0	3	1	水道水の清浄度の指標	数が少ないほど水道水が清浄な状態であることを示します。
24	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	一般有機物	家庭用ラップ、食品包装用フィルムの原料
25	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	0.02	0.04	0.06	0.03	着色	高濃度に含まれると白濁の原因となります。
26	PFOS及びPFOA（ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸）	0.00005mg/L以下（暫定）	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	一般有機物	有機フッ素化合物（PFAS）の一つであるPFOSは、平成22年以降 原則 製造・輸入・使用が禁止されています。PFOAについても国際的に製造・使用の廃絶に向け取り組んでいます。撥水性・耐熱性・耐薬品性に優れ、分解されにくい特徴があります。泡消火剤、半導体、電子基板等

水質基準を補完する項目（水質管理目標設定項目）の水質検査結果です

—水は大切な資源ですー

◆問い合わせ：燕・弥彦総合事務組合水道局浄水場係

	検査項目	目標値	検査結果（令和3年8月測定）				区分	備考
			燕地区（長所地区）	吉田地区（西槙地区）	分水地区（横田地区）	弥彦地区（平野地区）		
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	無機物・重金属	活字、ベアリング、電極、半導体材料
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下（暫定）	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		原子力発電用核燃料
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		合金、メッキ、バッテリー
4	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	一般有機物	塩化ビニル原料
5	トルエン	0.4mg/L以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満		香料、火薬、ベンゼン原料
6	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満		化粧品、印刷物などの溶剤
7	亜塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒副生成物	漂白剤
8	二酸化塩素	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	消毒剤	セルロース、紙パルプの漂白剤
9	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下（暫定）	0.001	0.002	0.002	0.002	消毒副生成物	有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
10	抱水クロラール	0.02mg/L以下（暫定）	0.005	0.007	0.008	0.008		有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。
11	残留塩素	1mg/L以下	0.20	0.10	0.20	0.30	臭気	
12	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10～100mg/L	45	43	41	42	味	
13	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	着色	
14	遊離炭酸	20mg/L以下	3.2	2.6	2.8	3.2	味	水中に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかな感じを与えますが、多いと刺激が強くなります。
15	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	臭気	脱脂剤、エアゾール
16	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	臭気	ガソリンの添加剤（オクタン価向上剤等）
17	過マンガン酸カリウム消費量	3mg/L以下	0.8	1.4	1.4	1.2	味	
18	臭気強度（TON）	3以下	1	1	2	2	臭気	
19	蒸発残留物	30～200mg/L	110	99	110	120	味	水を蒸発させた後の残留物のことで、多いと苦み、渋みを感じ、適度な量では、まろやかな味となります。
20	濁度	1度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	基礎的性状	
21	pH値	7.5程度	7.3	7.3	7.4	7.2	腐食	
22	腐食性（ランゲリア指数）	-1程度以上とし、極力0に近づける	-1.4	-1.5	-1.4	-1.7		水が金属を腐食させる程度を判定する指標で、pHや水温等により値が変化します。
23	従属栄養細菌	2000個/mL以下（暫定）	1	2	2	0	水道水の清浄度の指標	数が少ないほど水道水が清浄な状態であることを示します。
24	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	一般有機物	家庭用ラップ、食品包装用フィルムの原料
25	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	0.02	0.05	0.07	0.04	着色	高濃度に含まれると白濁の原因となります。
26	PFOS及びPFOA（ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸）	0.00005mg/L以下（暫定）	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	一般有機物	有機フッ素化合物（PFAS）の一つであるPFOSは、平成22年以降 原則 製造・輸入・使用が禁止されています。PFOAについても国際的に製造・使用の廃絶に向け取り組んでいます。撥水性・耐熱性・耐薬品性に優れ、分解されにくい特徴があります。泡消火剤、半導体、電子基板等